

MB&F M.A.D.ギャラリーにて、キネティック・アーティストおよび INK 共同創設者 イヴァン・ブラックの天体照明「ネビュラ・ハイブ」を紹介

英国出身の彫刻家のイヴァン・ブラックは、心からキネティクスに情熱を捧げ、日常を非日常へと変えてしまう才能の持ち主。その才能は作品、ネビュラ・ハイブに申し分なく発揮されました。この作品は、高さ1m、幅0.75mの運動エネルギーを使った光の渦で、ゆっくりと天体のような無数のフォルムへと変化し、回転するたびに見る者を魅了します。これぞ、21世紀における伝統的なシャンデリアです。

M.A.D.ギャラリーでは、手作業で研磨され、ニッケルのメッキが施された18点の作品から成るネビュラ・ハイブ限定コレクションを独占して展示いたします。これはイヴァン・ブラックが自身の光を使った彫刻のブランド、INKを通じて制作したものです。らせん状に動くアート作品の動き、そこから発する光。その魅力に抗うことは困難です。

ネビュラ・ハイブ

一目見ただけで、ネビュラ・ハイブのデザインと前衛的な輝きに注意を惹かれるでしょう。特徴的な光が、比類なきオーラで辺りを満たします。純粋な照明という枠を超え、ブラックは自然に生まれる形からのインスピレーションと数学の力を使って、動きを伴った光輝くアート作品の傑作を生み出しました。

ブラックのミニマリストなスタイルは、作品の中に表現されています。「私は作品の動きを前面に出すよう常に心がけています。特に興味を持っているのは、自然の中の幾何学、つまり自然界の基礎となり、形を決める数学です。螺旋やフラクタルは自然のどこにでも存在していますが、こうした幾何学的な原型がインスピレーションを与えてくれ、私の考えるフォルムと動きのパターンの特徴になっています」とブラックは説明します。

ネビュラ・ハイブは、内蔵したモーターが動力を生み出し、チェーン・メカニズムを動かします。チェーン・メカニズムは、脊柱を想像してみましょう。キネティック彫刻の芯に位置し、連続する部品(すなわち脊椎)から構成される脊柱が、連動する魅惑的な動きを制御しているのです。エネルギーによって中心が振動すると、外に広がり輝きを放つ真鍮のアームが、遊び心のある催眠術のような動きをスムーズに開始します。この動きはモーターが止まっても続きます。機械的なエネルギーが消散すると、ネビュラ・ハイブは、二重の螺旋や遠い天体を想起させる形に姿を変えてから、輝く元の状態へ戻ります。

日が暮れるとネビュラ・ハイブに別の一面が現れます。重層的な構造が暗闇に身を潜める一方で、輝きを放つ光が、まるで星々の集まる遠い楕円の銀河のような光景を演出するのです。昼夜、そして運動中か静止中かを問わず、ネビュラ・ハイブは心の目に浸透して、そのダイナミズムをもって想像力を刺激します。

家電や防犯設備などが常にコンピューターネットワークに接続した、コネクテッドホームに住む最新のテクノロジーに詳しい方には、ネビュラ・ハイブを専用iOSアプリに接続し、指でスワイプするだけで明るさ、スピード、方向、回転パターンを制御できるようになっています。指定した時間に自動で作動させる必要があっても心配はありません。アプリにはプログラム設定機能も付いているからです。

詳細についてはこちらまでお問い合わせください:

Juliette Duru (MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール: jd@mbandf.com 電話: +41 22 508 10 36

制作

ネビュラ・ハイブは情熱が際限なく注がれた作品です。卓越した作品を目指す中で、数え切れないほどの時間がリサーチとテストに費やされました。とりわけ、ブラックがチェーン・メカニズム内の電気部品を設計し、明るさ・色温度・広視野角の理想的な組み合わせを持つ LED を探すのに大変な時間がかかりました。

「キネティック彫刻に光を加えることで、アートの表現に新しい次元が切り開かれましたが、設計と組み立てに関する新しい課題も出てきました」とブラックは言います。「アイデアを実現するためには、電子工学を学んだり、様々な新テクノロジーや材料についてリサーチしたりする必要があったのです」。

このアート作品には 2,000 個以上のオリジナル部品が含まれていて、ブラックによる手製のものと、信頼を置いた地元英国の職人や工芸家から調達したものがあります。各部品は、真鍮を機械で加工したもので、徹底的に手作業で研磨し、ニッケルでメッキを施してから組み立てます。さらに、LED は全て、透明なアクリル球の中に入れて丁寧に保護しています。

ブラックは、地元英国で調達できる高品質の材料を見つけることに誇りを感じています。「在庫部品からオリジナル部品まで、ネビュラ・ハイブのすべての部品を自分で選別し、設計しています。私たちは、要求される高い水準の仕上げを実現するために、機械エンジニアから金属研磨職人まで、英国製造業者の素晴らしいチームと仕事をしています。」

組み立ての工程では幅広い用具と機械が使われていますが、ブラックと彼のチームは、グリップ、プライヤー、圧着ペンチ、照明器具の配線用の半田付け工具に加えて、何よりも万能なツールである彼らの「手」を使います。開始から終了まで、制作には約 12 週間もの時間が必要ですが、手を使ってキネティック作品を組み立てるといふ工程はとて時間のかかる工程なのです。

経歴

INKは、キネティック・オブジェ制作歴約20年の職人、イヴァン・ブラックが2016年に設立した英国のデザインスタジオ。アート、デザイン、テクノロジーを組み合わせる相互作用を生み出す、キネティックな光を創造しています。スタジオは、有名なペンブルックシャーの海岸沿いのウェールズ南西先端に位置し、幅広い種類の工具や機械設備を備えた完全に機能的なアトリエです。また、吊り下げ型のキネティック彫刻を実際に展示し、テストするのに理想的な、半円形の天井も有しています。

ブラックが幼少の時、両親のキャリアが彼自身の将来に影響を及ぼしました。キネティック・アーティストとして活動していた母親は、彼に動くフォルムの美しさに触れさせ、ロンドンでペルシャ絨毯の商売を営んでいた父親は、ペルシャ絨毯の製作に必要な精密さを教えます。幼少期が過ぎた時、ブラックは繰り返し模様に魅了されており、また質の高い作品を生み出すのに必要とされる強い熱意と技巧に対する鋭い感覚を身につけていました。また、アジアとインドを広範囲にわたって旅行し、その途中で現地のアートを吸収しながら自分自身の作品も数多く制作しました。その後ロンドンへ戻ってから正式にキャリアをスタートします。

「私は幼少の頃からずっと、手を使って作業をするのが大好きで、工芸技術に心を惹かれてきました。十代前半にはまず彫刻の制作に興味を持ったのですが、動く要素をほとんどすぐに取り込み始めました。私

詳細についてはこちらまでお問い合わせください:

Juliette Duru (MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール: jd@mbandf.com 電話: +41 22 508 10 36

は問題を解決していこうとする性格なので、自分自身に難題を課すことが楽しかったのです」とブラックは明かします。

ブラックによるキネティック・アートの作品は、ペギー・グッゲンハイム美術館やキャス彫刻財団から、フラワーズ・イースト、インターアート彫像公園、パラミラ彫刻センターまで、世界中のギャラリーや彫刻公園にて展示されてきました。また個人コレクションに加えられたものもあります。

詳細についてはこちらまでお問い合わせください:

Juliette Duru (MB&F SA, Rue Verdaine 11, CH-1204 Genève, Switzerland)

Eメール: jd@mbandf.com 電話: +41 22 508 10 36